

大村市 幼児教育・保育支援センター いっぽ (2023年4月スタート)

豊かな心を育む幼児教育・保育の充実推進 ～つながり支え育む大村市の子ども～

「幼児教育・保育支援センター いっぽ」では、市内教育・保育施設への支援を行い、関係機関と連携・協働しながら、市内全体の幼児教育・保育の質の向上と充実を図り、将来を担う子どもの豊かな心の育成を目指します。



主 な 業 務 内 容



園訪問

巡回相談の窓口となり、こどもセンターと連携・協働しながら、特別な配慮が必要な乳幼児を継続的に支援、また各園の課題等を捉え研修につなげます。

- ①巡回相談
- ②巡回相談、4歳児発達支援相談事業後の施設職員に対するフォロー
- ③幼児教育・保育アドバイザー訪問
- ④保育者支援

研究・研修

今日的な課題や、現場のニーズに応じた研修を集団研修として企画・実施します。
また、園内研修や研究にも協同して取り組みます。

- ①教育・保育力向上研修の企画・実施
- ②園内研修コーディネート
- ③研究の協同実施

情報発信

日々の保育や園内研修に活かせる情報や、保育士の業務の効率化、負担軽減を図るためのICT活用モデル園の取組等、幼児教育・保育における有益な情報等を発信します。

- ①研究成果等の集約・発信
- ②情報収集・公開

連携・協働

各関係機関と双方向のコミュニケーションを図り、連携・協働しながら乳幼児一人一人のよりよい育ちにつなげます。

- ①保護者支援
- ②障がい児支援
- ③母子保健、虐待児支援
- ④幼保小連携 等

職 員 体 制

センター長
幼児教育・保育アドバイザー
(市保育教諭)

課長補佐・係長級職員
幼児教育・保育アドバイザー
(市保育教諭)

課長補佐・係長級職員
幼児教育・保育アドバイザー
(市保育教諭)

事務員

特別支援教育相談員
(公認心理師)
(言語聴覚士)

専門分野アドバイザー
(医療)
(地域連携・発達)
(幼保小連携・接続)

幼児教育・保育支援センター いっぽのアドバイザーを活用して 教育・保育を一緒に考えてみませんか？

本支援センターの幼児教育・保育アドバイザーが、市内の教育・保育施設の先生方に寄り添い、先生方の日々の保育をよりよくしていくとする意欲や、自らの強みを伸ばし課題を改善していくとする思いを応援します！



★アドバイザーは、各教育・保育施設からの依頼を受けて訪問し、次のようなことについて共に考えたりアドバイスしたりします。また、必要に応じて他機関との連絡・調整も行います。

- ★子どもとの関わり方や言葉かけについて
- ★環境の工夫について(教材・教具を含む)
- ★指導計画について
- ★保育記録の書き方・活用について
- ★園内研修の計画・実施方法等について
- ★保護者対応について など

★園全体に限らず、少人数の学び合いのための訪問もお受けします。

園訪問から研修の流れ

1 巡回相談の窓口は、幼児教育・保育支援センターです。

電話でご予約ください。その後「情報提供書」を本支援センターへ提出していただきます。日程について連絡・調整し、決定後案内を送付します。



園訪問

<アドバイザー・特別支援教育相談員・保健師>

- ★特別な配慮が必要な子どもの実態を把握し、見立てを行いながら関わり方等について助言したり、必要に応じて関係機関を紹介したりします。
- ★保育の中での先生方の困り感や課題を共有し、より良い方法を共に考えたり、今後の方針等を検討したりします。



2 共有した課題をもとに、研修につなげます。

「教育・保育力向上研修」の実施とあわせ、各園のニーズに応じた園内研修内容や実施方法等を提案します。

教育・保育力向上研修

現場のニーズや今日的な課題に応じた研修を企画・実施します。

園内研修計画の提案

相談を踏まえ、必要に応じてご提案します。

3 アドバイザーが園内研修実施までコーディネートします。

園内研修に本支援センターのアドバイザーを活用する場合はご連絡ください。



園内研修コーディネート

園からの依頼に応じ、講師の紹介や園内研修当日の進行等、実施までのコーディネートを行います。

◆問合せ先◆

大村市幼児教育・保育支援センター いっぽ

〒856-0832 大村市本町 413 番地 2 (大村市こどもセンター2 階)

TEL: 0957-46-5881

FAX: 0957-46-5881

Email: youkyou@city.omura.nagasaki.jp